

## 事例 7

# 役場窓口における 住民サービスの向上



南風原町

権限移譲事務 旅券法に基づく事務

## 事例紹介 南風原町

### 移譲受け入れの経緯

南風原町では、住民がパスポートを申請する際、本籍地市町村で戸籍謄（抄）本を取得し、沖縄県旅券センター（那覇市）で手続きを行う必要があった。

住民の負担を軽減し、利便性の向上を図るため、役場窓口でパスポートの申請・交付が完結するワンストップサービスを実現すべく、役場内で検討を重ね、平成 25 年度からパスポート事務の権限移譲を受け入れることにした。

### 取組・効果

平成 25 年度に県からの権限移譲を受け、役場でパスポートの申請・交付ができるようになった。

南風原町では、  
平成 27 年度 651 件（54 件／月）、  
平成 28 年度 819 件（68 件／月）、  
平成 29 年度 955 件（80 件／月）と、  
申請件数は増加しており、特に高校生の申請が増加傾向にある。

また、沖縄県権限移譲準備交付金を活用して、平成 28 年度に「I C 旅券窓口交付端末」を設置し、I C チップに記録された情報を申請者本人が確認できるようにした。

さらに、パスポートの申請窓口と同じフロア内に自動証明写真交付機を設置し、戸籍謄（抄）本の取得と合わせたワンストップサービスが実現した。

### <役場窓口の様子>



### 住民の声

住民からは、「手続きが近くの役場で出来るようになり、便利になった。」「あまり待つことなく、手続きができた」、といった声が寄せられている。

（担当課：南風原町住民環境課）